

全日本ライフル射撃競技選手権大会

50m ライフル3姿勢男子 120 発
50m ライフル伏射男子 60 発

※写真は練習時のもの

堂々の2冠
50m ライフル競技
1等陸尉
松本崇志

全日本選手権

初の2冠達成

10月27日から29日まで大阪府能勢町国体記念スポーツセンターライフル射撃場において行われた全日本ライフル射撃競技選手権大会及び全日本選抜ライフル射撃競技大会に射撃班から松本崇志1等陸尉以下12名の選手が参加した。50mのライフル競技は今年の日本一を競う全日本選手権大会、10mのエア競技は全日本選抜競技大会として行われた。

その全日本選手権、ライフル50m競技に参加した松本1尉は、3姿勢男子120発競技で本選を1172点の1位通過で勝ち上がり、ファイナルを458.2点の日本新記録を樹立し優勝した。伏射男子60発競技でも619.6点で優勝し、見事2冠の栄光を手にした。また、50mライフル伏射60発競技では第1位から第3位までを自衛隊体育学校が独占する快挙をなしとげ「チーム体育学校」として圧倒的な強さを見せつけた。



50mライフル3姿勢で膝射に集中する松本1尉：写真左

総合成績（入賞以上）

50m ライフル3姿勢男子 120 発競技（全日本選手権大会）

優勝 松本崇志 1等陸尉（長崎県出身）本選1172点 ファイナル458.2点（日本新）
第4位 谷島 緑 2等陸曹（茨城県出身）本選1158点 ファイナル425.5点
第6位 富澤功嗣 3等陸曹（群馬県出身）本選1145点 ファイナル403.0点

50m ライフル伏射男子 60 発競技（全日本選手権大会）

優勝 松本崇志 1等陸尉（長崎県出身）本選619.6点
第2位 谷島 緑 2等陸曹（茨城県出身）本選618.6点
第3位 富澤功嗣 3等陸曹（群馬県出身）本選615.7点

10m エア・ライフル男子 60 発競技（全日本選抜競技大会）

第3位 長部谷響 陸士長（奈良県出身）本選623.2点 ファイナル226.5点
第6位 松本崇志 1等陸尉（長崎県出身）本選627.7点 ファイナル163.8点

10m エア・ピistol男子 60 発競技（全日本選抜競技大会）

第3位 楠本喬平 2等空曹（北海道出身）本選565点 ファイナル215.7点
第4位 金坂春杜 陸士長（千葉県出身）本選570点 ファイナル195.8点
第8位 園田吉伸 2等陸曹（群馬県出身）本選572点 ファイナル110.7点

10m エア・ピistol女子 40 発競技（全日本選抜競技大会）

第5位 吉澤壽代 3等陸曹（新潟県出身）本選371点
第7位 山田聡子 3等陸曹（滋賀県出身）本選370点

ライフル競技で2冠を手にした松本1尉は「今年の目標の一つとする全日本で優勝できたことは嬉しい。特に3姿勢120発競技の中でペース配分や心理状態などをうまくコントロールできたことが優勝に繋がった。日本新記録は狙っていなかったが、自分のやれることを積み重ねた結果だと思う。」と試合を振り返った。今後は「来年の世界選手権出場を目標に課題を一つ一つクリアしていきたい。」と決意を新たにしている。



50mライフル伏射競技で上位を独占した体校射撃チーム
左から谷島2曹、松本1尉、富澤3曹

